

●香川県監査委員公表第23号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により、監査の結果に基づき又は監査の結果を参考として措置を講じた旨の通知があつたので、次のとおり公表する。

平成23年8月30日

香川県監査委員 仲山省三
同 鍋嶋明人
同 綾田福雄
同 黒島啓

平成22年度行政監査結果に対する措置状況

1 総括意見

部局名	所属名	総括意見	左に対する措置状況
政策部	政策課	(1) 終期・見直し時期の設定 イベントを新たに創設する段階だけでなく、既に継続して実施しているイベントについても、サンセット方式（終期の設定）又は見直し時期を設定することにより、その時点でイベントの目的、実施する必要性を改めて見直し、今後、継続するかどうかについて検討する必要がある。	各イベントの必要性については、毎年、予算編成の過程で検討を行っているが、今後、終期や見直し時期の設定についても検討する。
		(2) 人件費を含めた総事業費の算出 イベントの実施には、県職員等の 人件費がかかっており、イベントの 費用対効果を考える上でも、県職員 等の人件費を含めた総事業費を把握 ・認識する必要がある。	今後、事業評価のあり方を検討する際に、評価対象事業の選定や評価手法について幅広く検討する。
		(3) 効果の把握 一定規模以上のイベントについては、費用対効果の分析の上からも、経済波及効果の推計を行うとともに、経済波及効果を施策の推進や事業評価を行う際の有力な拠り所とすることを検討する必要がある。	今後、事業評価のあり方を検討する際に、評価対象事業の選定や評価手法について幅広く検討する。
		(4) 実行委員会の会計手続の確立 イベントを実行委員会形式で実施し、県に事務局を置く実行委員会で会計事務を行うものについては、独自の会計規程を設けるか、県の会計	県に事務局を置く任意団体等については、平成22年2月から所属長が年2回以上、無通告で会計事務の自主検査を行うこととした。また、平成23年度予算の執行通知においても、会計基準

		<p>規程に準じることを明文化することにより、会計基準や契約手続を明確にしておく必要がある。</p> <p>また、実行委員会で備品を購入したり、郵便切手類を保管している場合があるので、台帳・受払簿を作成し適正に管理する必要がある。</p>	<p>や契約手続の明確化について、改めて周知徹底を図った。</p>
--	--	---	-----------------------------------

2 共通監査事項（改善・検討事項）

部局名	所属名	イベント名称	改善・検討事項	左に対する措置状況
政策部	政策課	ふるさと回帰フェア2009 in 大阪	予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が遞減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。	平成21年度の参加者数が少なかった原因是、イベント実施日の悪天候と考えられる。平成22年度の実施に当たっては、ブースのP R方法を改善するなどの工夫を行った。
			イベントの成果を、事後に県民に提供していないものがあるので、今後、検討する必要がある。	今後、本県の移住ポータルサイトにおいて、実施結果等を掲載する。
水資源対策課		水のフェスティバル in 府中湖	参加者に対し、無償で物品等を提供しているもののなかに、参加者が自己負担することが望ましいものがないか検証しておく必要がある。	イベントの集客力を高め、より多くの県民に水の大切さ・府中湖の役割を認識してもらうために、餅投げ、節水啓発グッズの配布、利き水等を実施したものであり、無償で提供することが適当であると考える。
			参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	今後、参加者に対するアンケート等を実施する。
			継続して実施しているイベントのなかで、参加者に対しアンケート調査を実施していないものがあるので、実施を検討する必要がある。	今後、参加者に対してアンケート調査を実施するとともに、設問についても十分な検討を行っていく。

		また、アンケート調査を実施しているものについて、アンケート調査の設問を工夫する必要がある。	
		イベントの企画・準備段階で、施策効果としての目標数値（件数、人数、率など）を設定しておき、実績数値と比較し、効果を検証しておく必要がある。	イベント実施の目的が、多くの県民に水の大切さや府中湖の役割を認識してもらうということであり、数値目標の設定は困難であるが、アンケート調査を通じて、水の有効利用や節水等に対する参加者の意識確認を行うなど施策効果の検証に努めていく。
		イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	従前よりイベント終了後において、改善点など協議を重ねているが、今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。
		実行委員会事務局で会計事務を行うものについて、独自の会計規程を設けるか、「県又は市町の会計規程に準じる」ことを明文化することにより、会計基準や契約手続を明確にしておく必要がある。 また、市町に事務局がある実行委員会が、市町会計規則等に準じている場合には、市町会計規則等に準じて適正に会計事務が行われるよう、補助金等を負担している県としても、指導・助言する必要がある。	実行委員会事務局の会計事務については、坂出市会計規則に準じているが、今後、会則への「市会計規則に準じる」旨の明記や、これに基づく適正な会計事務の執行について、指導・助言を行っていく。
文化振興課	かがわジュニア・オーケストラ育成事業	予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が遞減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。	本事業は若年層が対象のため、少子化の影響もあり、参加者が遞減傾向にあるが、人材育成のための事業であり、その目的に沿った内容を行っていく。
		イベントの企画・準備段階	事業の性格上、施策効果に

		で、施策効果としての目標数値（件数、人数、率など）を設定しておき、実績数値と比較し、効果を検証しておく必要がある。	については、質的な面において、その具体的な方法等について、検証が可能かどうかを検討していく。
		イベントの開催（企画・運営）を外部に委託しているものについて、「かがわエコイベントマニュアルを踏まえ環境に配慮したイベントになるよう努める」等の文言を仕様書、契約書において明記する必要がある。	平成23年度から契約書、仕様書に明記している。
美術ワークショッピング小豆島 2009		参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	本イベントは、平成22年度で終了しているが、今後、同様のイベントを開催する場合には、情報の入手手段の把握に努める。
		イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	本イベントは、平成22年度で終了しているが、今後、同様のイベントを開催する場合には、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。
		実行委員会事務局で会計事務を行うものについて、独自の会計規程を設けるか、「県又は市町の会計規程に準じることを明文化することにより、会計基準や契約手続を明確にしておく必要がある。 また、市町に事務局がある実行委員会が、市町会計規則等に準じている場合には、市町会計規則等に準じて適正に会計事務が行われるよう、補助金等を負担している県としても、指導・助言する必要がある。	本イベントは、平成22年度で終了しているが、今後、同様のイベントを開催する場合には、指摘の点も踏まえ、適正な会計事務の執行に努める。
		イベントの開催（企画・運	本イベントは、平成22年度

			営)を外部に委託しているものについて、「かがわエコイベントマニュアルを踏まえ環境に配慮したイベントになるよう努める」等の文言を仕様書、契約書において明記する必要がある。	で終了しているが、今後、同様のイベントを開催する場合には、適正な執行に努める。
	さぬき映画祭 2009		<p>イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。</p> <p>イベントの実施において、傷害保険及び損害責任保険に加入しておくことが望ましいにもかかわらず、加入していないものがあったので、今後、加入について検討する必要がある。</p> <p>「エコイベント実施状況報告書」の提出が著しく遅延しているものがあるので、提出期限内に提出する必要がある。</p>	<p>今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。</p> <p>傷害保険及び損害保険加入の要否を検討し、必要なものについては加入する。</p> <p>平成23年度以降は、遅延することのないよう注意する。</p>
総務部	県民活動・男女共同参画課	くらしの見守り隊研修会	<p>予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が遞減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。</p> <p>参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。</p>	平成22年度の研修会では、分科会、基調講演、シンポジウムを開催するなど参加型の内容に見直した。
			継続して実施しているイベントのなかで、参加者に対し	本イベントは、隊員のための研修会であり、一般参加者についても、市町職員など関係者が主であることから、開催案内については、広報に頼らず、各隊員及び関係機関への通知文書で行っているが、今後、広く参加者を募りイベントを実施する場合は、情報の入手手段の把握に努める。
				平成22年度の研修会については、終了後、各分科会ごと

		<p>アンケート調査を実施していないものがあるので、実施を検討する必要がある。</p> <p>また、アンケート調査を実施しているものについて、アンケート調査の設問を工夫する必要がある。</p>	<p>にアンケートを実施した。</p> <p>また、アンケートの設問については、研修会前の運営委員会で協議した。</p>
		<p>イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。</p>	<p>研修会後、アンケート結果を取りまとめ、その資料を基に運営委員会で協議しているが、今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。</p>
		<p>イベントの開催（企画・運営）を外部に委託しているものについて、「かがわエコイベントマニュアルを踏まえ環境に配慮したイベントになるよう努める」等の文言を仕様書、契約書において明記する必要がある。</p>	<p>平成22年度から事業の委託先がイベント等を実施する場合は、県の環境方針を文書で通知することとした。</p>
	消費生活相談員養成のための基礎セミナー	<p>参加者に対し、無償で物品等を提供しているものの中に、参加者が自己負担することが望ましいものがないか検証しておく必要がある。</p>	<p>平成22年度のセミナー受講者には、テキスト代の一部負担を求めた。</p>
		<p>予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が遞減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。</p>	<p>平成22年度においては、参加者の関心の高い講義等を設定など内容を見直し、参加者の増加を図った。</p>
		<p>イベントの開催（企画・運営）を外部に委託しているものについて、「かがわエコイベントマニュアルを踏まえ環境に配慮したイベントになるよう努める」等の文言を仕様書、契約書において明記する必要がある。</p>	<p>平成22年度から事業の委託先がイベント等を実施する場合は、県の環境方針を文書で通知することとした。</p>
危機管理課	平成21年度総合	イベントの成果を、事後に	今後、ホームページ（香川

	防災訓練	<p>県民に提供していないものが あるので、今後、検討する必 要がある。</p> <p>イベントの企画・準備段階 で、施策効果としての目標数 値（件数、人数、率など）を 設定しておき、実績数値と比 較し、効果を検証しておく必 要がある。</p> <p>イベントの実施結果につい て、次回開催に向けた、改善 点、注意点などを文書等で記 録しておく必要がある。</p> <p>イベントの実施において、 傷害保険及び損害責任保険に 加入しておくことが望ましい にもかかわらず、加入してい ないものがあったので、今後、 加入について検討する必要が ある。</p>	<p>県防災・国民保護情報）に成 果を掲載する。</p> <p>防災訓練を通じて、関係機 関相互の連携強化等を図るこ とが目的であり、数値で効果 を測定することは困難である が、今後とも、関係機関の連 携強化や自主防災組織等の育 成強化を図っていく。</p> <p>平成22年度から訓練の効果 と問題点等を文書に記録して いる。</p> <p>県及び地元市町の防災会議 の主唱で開催する総合防災訓 練の性格上、防災関係機関等 が自動的に参加するものであ ることから、通常は参加機関 で対応が行われるべきものと 考えているが、必要があると 判断されれば、傷害保険等へ の加入を検討する。</p>
環境 森林 部	環境政策課	<p>「かがわエコイベントマニ ュアル」に基づき、「エコイ ベント実施状況報告書」を提 出させる必要があるものにつ いては、提出期限を守るよう 周知徹底を図る必要がある。</p>	<p>各課に文書でエコイベン トマニュアルの運用及び平成22 年度に開催した対象となるイ ベントの実施状況報告書の提 出を周知した。</p>
	みどり整備 課	<p>「かがわ山の日」 宣言記念第54回 香川県植樹祭</p> <p>参加者に対し、無償で物品 等を提供しているもののなか に、参加者が自己負担するこ とが望ましいものがないか検 証しておく必要がある。</p> <p>参加者がどの広報手段によ って、イベントの情報を入手 しているか把握していないも のががあるので、今後、効果的 な広報を行う上で、把握する</p>	<p>香川県産ヒノキベン立ては、 木材のP Rを通じて県民参加 のみどりづくりの重要性の普 及啓発を図るために提供したも ので、無償で提供することが 適当であると考える。</p> <p>今後、参加者に対するアン ケート等を実施する。</p>

			ことが望ましい。	
			<p>継続して実施しているイベントのなかで、参加者に対しアンケート調査を実施していないものがあるので、実施を検討する必要がある。</p> <p>また、アンケート調査を実施しているものについて、アンケート調査の設問を工夫する必要がある。</p>	今後、参加者に対してアンケート調査を実施するとともに、設問についても十分な検討を行っていく。
			<p>イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。</p>	これまでもイベント終了後には、運営方法等についての打合せ会を開催し、次回開催に向けた改善に取り組んできたが、今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。
		「かがわ山の日」宣言記念シンポジウム	<p>参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。</p>	今後、参加者に対するアンケート等を実施する。
			<p>継続して実施しているイベントのなかで、参加者に対しアンケート調査を実施していないものがあるので、実施を検討する必要がある。</p> <p>また、アンケート調査を実施しているものについて、アンケート調査の設問を工夫する必要がある。</p>	今後、参加者に対してアンケート調査を実施するとともに、設問についても十分な検討を行っていく。
			<p>イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。</p>	これまでもイベント終了後には、運営方法等についての打合せ会を開催し、次回開催に向けた改善に取り組んできたが、今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。
健	健康福祉総	福祉・介護につ	参加者に対し、無償で物品	平成23年度はイベント内容

康 福 社 部	務課	いて考えるシンポジウム等	等を提供しているものなかに、参加者が自己負担することが望ましいものがないか検証しておく必要がある。	の変更を計画しており、これに伴い物品等の提供は行わない予定である。
		予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が遞減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。	平成22年度の開催に当たっては、広報等の見直しを行い、参加者数の増加を図った。	
		参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	今後、参加者に対するアンケート等を実施する。	
		継続して実施しているイベントの中で、参加者に対しアンケート調査を実施していないものがあるので、実施を検討する必要がある。 また、アンケート調査を実施しているものについて、アンケート調査の設問を工夫する必要がある。	今後、参加者に対してアンケート調査を実施するとともに、設問についても十分な検討を行っていく。	
		イベントの成果を、事後に県民に提供していないものがあるので、今後、検討する必要がある。	平成22年度に実施した講演会については、記録を作成し、配布した。	
		イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。	
		イベントの開催（企画・運営）を外部に委託しているものについて、「かがわエコイベントマニュアルを踏まえ環境に配慮したイベントになるよう努める」等の文言を仕様書、契約書において明記する	平成23年度に開催予定の講演会においては、仕様書等に明記する。	

		必要がある。	
香川県8020運動 推進業務（口腔 保健啓発業務）	参加者に対し、無償で物品等を提供しているものなかに、参加者が自己負担することが望ましいものがないか検証しておく必要がある。	イベントで、歯ブラシを使用し、歯ブラシの正しい選び方やブラッシングの指導等を行うため、主催者側で歯ブラシを準備する必要がある。また、感染症予防の観点から、使用後の歯ブラシを参加者に提供しているものであることから、結果として無償で提供することが適当であると考える。	
予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が遞減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。	イベントの内容については、毎年、工夫し、住民の関心を呼びそうなものに見直しを行っており、平成22年度は咬合力検査や口臭測定等を新たに実施した。		
参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	今後、参加者に対するアンケート等を実施する。		
イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	従来の実施結果の報告に加え、今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。		
イベントの開催（企画・運営）を外部に委託しているものについて、「かがわエコイベントマニュアルを踏まえ環境に配慮したイベントになるよう努める」等の文言を仕様書、契約書において明記する必要がある。	平成23年度から仕様書、契約書に明記するとともに、打合せ会等において、各都市歯科医師会に「かがわエコイベントマニュアル」を配布し、環境に配慮するよう周知する。		
「かがわエコイベントマニュアル」に基づき、「エコイベント実施状況報告書」を提出していないものがあるので、	平成22年度から提出している。		

			提出する必要がある。
西讃保健福祉事務所	家族で食べたいバランスメニューコンテスト	参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	本イベントは、平成22年度で終了しているが、今後、同様のイベントを開催する場合には、情報の入手手段の把握に努める。
		イベントの実施において、傷害保険及び損害責任保険に加入しておくことが望ましいにもかかわらず、加入していないものがあったので、今後、加入について検討する必要がある。	本イベントは、平成22年度で終了しているが、今後、同様のイベントを開催する場合には、傷害保険等の加入について検討する。
障害福祉課	第29回サンサン祭り	イベントの参加者数の把握について、今後、工夫する必要がある。	祭典各所において来場者数調査を実施することとした。
		参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	今後、参加者に対するアンケート等を実施する。
		継続して実施しているイベントの中で、参加者に対しアンケート調査を実施していないものがあるので、実施を検討する必要がある。 また、アンケート調査を実施しているものについて、アンケート調査の設問を工夫する必要がある。	今後、参加者に対してアンケート調査を実施するとともに、設問についても十分な検討を行っていく。
		イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	今後は、問題点、改善点などを評価するシートを作ることとした。
商工労働	産業政策課	国外・国内知的財産相談会	参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的

部		な広報を行う上で、把握することが望ましい。	
		イベントの企画・準備段階で、施策効果としての目標数値（件数、人数、率など）を設定しておき、実績数値と比較し、効果を検証しておく必要がある。	専門性の非常に高い当会の特殊性から、相談件数や相談者数による比較は難しいため、相談者の満足度等をあらかじめ目標数値化し、効果を検証していく。
		イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。
高温高圧流体技術研究所の成果発表・特別講演会	参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	今後、参加者に対するアンケート等を実施する。
		イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	実施結果の記録に当たって改善点を記載する欄を設けることとした。
観光振興課	09香川まちめぐりてくてくさぬき	参加者に対し、無償で物品等を提供しているもののなかに、参加者が自己負担することが望ましいものがないか検証しておく必要がある。	本イベントは平成21年度限りの事業であるが、今後、同様のイベントを開催する場合には、物品等の無償提供の可否について検討する。
		イベントの予定参加者数を想定していないものについては、参加者数を想定し、イベントの効果等を検証する必要がある。	本イベントは平成21年度限りの事業であるが、今後、同様のイベントを開催する場合には、可能な範囲で参加者数を想定し、イベントの効果等を検証する。
		実行委員会事務局で会計事務を行うものについて、独自の会計規程を設けるか、「県又は市町の会計規程に準じること」を明文化することにより、会計基準や契約手続を明確にしておく必要がある。	本イベントは平成21年度限りの事業であるが、今後、同様のイベントを開催する場合には、指摘の点も踏まえ、適正な会計事務の執行に努める。

			また、市町に事務局がある実行委員会が、市町会計規則等に準じている場合には、市町会計規則等に準じて適正に会計事務が行われるよう、補助金等を負担している県としても、指導・助言する必要がある。	
農政水産部	農業生産流通課	フラワーフェスティバルかがわ2010	参加者に対し、無償で物品等を提供しているものの中に、参加者が自己負担することが望ましいものがないか検証しておく必要がある。	花き品評会の参加賞及び入賞者の副賞については、参加団体からの負担金で賄つていることから、出展者である参加者に負担を求めるることは困難であると考える。
			イベントの実施において、傷害保険及び損害責任保険に加入しておくことが望ましいにもかかわらず、加入していないものがあったので、今後、加入について検討する必要がある。	平成22年度からボランティアスタッフについては、傷害保険に加入している。
農村整備課	第9回かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト		類似イベントを把握していないものがあるので、今後、類似イベントを把握し、調整が必要なものについては、所要の調整を行う必要がある。	主に風景や地域の情景を対象とした写真コンテストについては、香川県以外が実施するものはあるが、本イベントは、対象を農山村に特化し、優れた農山村の景観保全を目的とするものであり、今後とも、他の事業とは差別化を図り、効果的に事業を実施していく。
			予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が遞減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。	今後、応募者が増えるようコンビニを利用した応募チラシの配布など広報の方法について工夫する。
			イベントの企画・準備段階で、施策効果としての目標数值（件数、人数、率など）を	本写真コンテストは、入賞作品を通じ、広く県内外の人々に農村の良さと保全の必要

		設定しておき、実績数値と比較し、効果を検証しておく必要がある。	性をアピールすることが大切であると考えている。このため、数値目標の設定は困難であるが、入賞作品の展示時に観覧者の感想や意識について把握するなど施策効果の検証に努めていく。	
		イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。	
	第8回新たなかがわ型グリーン・ツーリズム体験ツアー	予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が遞減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。	イベントの内容については、有識者等で構成する「かがわグリーン・ツーリズム総合戦略推進会議」において選定しており、毎回内容を変更して実施しているが、今後は、参加者数の確保を図るため、実施時期や時間帯などについて工夫する。	
		参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	今後、参加者に対するアンケート等を実施する。	
土木部	住宅課	住まいづくり講座	予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が遞減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。 イベントの成果を、事後に県民に提供していないものがあるので、今後、検討する必要がある。	本イベントは、平成21年度で終了しているが、今後、同様のイベントを開催する場合には、可能な範囲で参加者数を想定し、イベントの効果等を検証する。 本イベントは、平成21年度で終了しているが、今後、同様のイベントを開催する場合には、成果の提供を検討する。
教育委員	保健体育課	第20回県民スポーツ・レクリエーション祭	参加者に対し、無償で物品等を提供しているもののなかに、参加者が自己負担するところが望ましいものがないか検	スタンプラリーの景品については、企業等の協賛金で賄っていることから、参加者に負担を求めるることは困難であ

会	<p>証しておく必要がある。</p> <p>予定参加者数より実績参加者数が少ないもの及び過去から参加者数が递減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。</p>	<p>ると考える。</p> <p>平成21年度は、祭典当日の午後に降雨となったため、午後のイベントを中止した結果、実績参加者数が減少したものであるが、今後、天候以外によって参加者が減少した場合には、その原因を検証する。</p>
	<p>参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。</p>	<p>9・10月に開催しているスポーツ大会については、各主管団体を通じて把握している。祭典については、今後、参加者に対するアンケート等を実施する。</p>
	<p>継続して実施しているイベントの中で、参加者に対しアンケート調査を実施していないものがあるので、実施を検討する必要がある。</p> <p>また、アンケート調査を実施しているものについて、アンケート調査の設問を工夫する必要がある。</p>	<p>今後、参加者に対してアンケート調査を実施するとともに、設問についても十分な検討を行っていく。</p>
第64回香川丸亀国際ハーフマラソン大会	<p>参加者に対し、無償で物品等を提供しているものなかに、参加者が自己負担することが望ましいものがないか検証しておく必要がある。</p>	<p>参加記念品のTシャツ代は、参加料の中に含まれており、うどんの割引券は、企業からの協賛金で賄っている。また、マッサージについては、ボランティアであることから、参加者に負担を求めるることは困難であると考える。</p>
	<p>参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。</p>	<p>検証の結果、ここ3年は、参加者が年々1,500人以上増えるなどホームページでの広報や県・市の広報活動も順調である。参加人数については走路のキャパシティからハーフマラソンで1万人を上限とすることに決めており、第65回大会は、ほぼ上限並みの参</p>

			加者を得ることができたので、広報活動については、現状でも十分機能していると考えている。	
		イベントの企画・準備段階で、施策効果としての目標数値（件数、人数、率など）を設定しておき、実績数値と比較し、効果を検証しておく必要がある。	第65回大会からは参加人数の上限を定めている。また、第64回大会については、経済波及効果を試算している。	
		イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	反省会を実施し、反省点、改善点について資料をまとめることとしており、今後とも、次回大会に向け活用していく。	
		実行委員会事務局で会計事務を行うものについて、独自の会計規程を設けるか、「県又は市町の会計規程に準じる」ことを明文化することにより、会計基準や契約手続を明確にしておく必要がある。 また、市町に事務局がある実行委員会が、市町会計規則等に準じている場合には、市町会計規則等に準じて適正に会計事務が行われるよう、補助金等を負担している県としても、指導・助言する必要がある。	実行委員会（組織委員会）事務局の会計事務については、丸亀市会計規則に準じているが、今後、会則への「市会計規則に準じる」旨の明記や、これに基づく適正な会計事務の執行について、指導・助言を行っていく。	
		「エコイベント実施状況報告書」の提出が著しく遅延しているものがあるので、提出期限内に提出する必要がある。	平成23年度以降は、遅延することのないよう注意する。	
公安委員会	生活安全企画課	防犯アカデミー 2009	参加者に対し、無償で物品等を提供しているもののなかに、参加者が自己負担することが望ましいものがないか検証しておく必要がある。	安全・安心まちづくりのリーダーを養成するためのテキストとその活動を支援するための防犯グッズであり、無償で提供することが適当であると考える。
			予定参加者数より実績参加	本イベントは、養成講座と

		者数が少ないもの及び過去から参加者数が递減傾向にあるものについて、その原因を把握し、イベントの内容を適宜見直す必要がある。	公開講座で構成されているが、養成講座の開催回数が負担となり、予定参加者が減少したものと考えられることから、次回は、参加者の負担を考えた計画とする。
		参加者がどの広報手段によって、イベントの情報を入手しているか把握していないものがあるので、今後、効果的な広報を行う上で、把握することが望ましい。	今後、参加者に対するアンケート等を実施する。
		イベントの実施結果について、次回開催に向けた、改善点、注意点などを文書等で記録しておく必要がある。	今後は、改善点、注意点などを文書等で記録しておく。

3 個別監査事項（改善・検討事項）

部局名	所属名	イベント名称	改善・検討事項	左に対する措置状況
政策部	文化振興課	かがわジュニア・オーケストラ育成事業	団員が退団、休団した場合は、受講料を免除することになつており、退団届、休団届を徴し、後日、受講料の金額を検証できるようにする必要がある。	平成23年から退団・休団については様式を定めた書面で届を提出するように規約を改定した。
		美術ワークショップイン小豆島 2009	委託料のなかに、講師の県内文化施設視察に係る経費が含まれているが、事業との関連性や必要性について検証する必要がある。	本イベントは、平成22年度で終了しているが、今後、同様のイベントを開催する場合には、事業との関連性や必要性について十分な検討を行っていく。
		さぬき映画祭 2009	さぬき映画祭優秀企画映像作品の貸出等要領を改正し、標準的な貸出期間を定める必要がある。	貸出等要領を改正し、標準的な貸出期間を定めた。
			さぬき映画祭優秀企画映像作品の貸出日、返却日の記載及び処理者印の押印が漏れているものが多数あったので、	平成23年度以降は、適切に処理する。

			適切に事務を行う必要がある。	
			平成18年度にさぬき映画祭実行委員会でパンフレットスタンド（備品）を購入しているが、県への譲渡を適切に行う必要がある。	平成22年度に県への譲渡を行った。
			シネマキャラバン映画上映業務の委託完了後、10日以内に検査調書を作成する必要がある。	平成23年度以降は、遅延することのないよう注意する。
			さぬき映画祭2009商店街関連イベントマーブリングリフレクション運営業務を委託しているが、単独随意契約の理由を執行伺書に記載していないので、記載する必要がある。	平成23年度以降は、単独随意契約の理由を記載する。
環境森林部	みどり整備課	「かがわ山の日」宣言記念第54回香川県植樹祭	参加者に配る記念品として香川県産ヒノキペン立てを購入しているが、参加者数を超える数量を購入していたので、今後、適正に執行する必要がある。	当該物品は、当初の購入目的に記載不足があったが、香川県植樹祭のみならず「かがわ山の日」宣言記念関連行事の参加者に配布するために購入したものである。
		「かがわ山の日」宣言記念シンポジウム	植樹祭植栽補助業務を委託しているが、1年以内の枯れ補償等について確認調書を作成する必要がある。	植栽木についての事後確認は行っているが、確認調書を作成していなかったことから、今後は枯れ補償等に関する確認調書を作成する。
		「かがわ山の日」宣言記念シンポジウム	一般県民向けに作成する参加者募集用にチラシを作成しているのであれば、募集人員、申込手続及び応募多数の場合の選考方法を記載する必要がある。	今後、チラシの作成に当たっては、募集人員、申込手続及び応募多数の場合の選考方法を記載する。
健康福祉部	健康福祉総務課	香川県8020運動推進業務（口腔保健啓発業務）	経費の支出について、専務理事及び会計担当理事の決裁をとっているので、規則に基づき決裁をとる必要がある。	今後は、規則に基づいた事務手續がなされるよう指導していく。
商工	観光振興課	09香川まちめぐりでくたくさぬ	県会計規則等を準用しているので、予定価格を設定する	本イベントは平成21年度限りの事業であるが、今後、同

労 働 部	き	必要があるものについて、予定価格調書を作成する必要がある。	様のイベントを開催する場合には、適正な会計事務の執行に努める。
		委託業務の企画競争（コンペ方式）を行う際の、審査手続を検討する必要がある。	本イベントは平成21年度限りの事業であるが、今後、同様のイベントを開催する場合には、適正な会計事務の執行に努める。
		てくてくカード制作運営業務を委託し、成果報告書を作成しているが、カードの利用率が低調であった原因を把握するとともに、そこから得られた成果が、県観光の動向を把握する資料としてどのように活用されているのか、検証する必要がある。	本イベントは平成21年度限りの事業であるが、今後、同様のイベントを開催する場合には、カードの認知度を高め、利用率の向上を図るとともに、確認された成果を活かした取組を行っていく。
農 政 水 産 部	農村整備課	第9回かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト	新たな応募者を増やすとともに、若年層からの応募が増えるよう、広報の方法等を検討する必要がある。
		第8回新たなかがわ型グリーン・ツーリズム体験ツアー	グリーン・ツーリズムサポートの登録数が、既に新世纪基本構想の努力目標数値の5倍以上となっていることや、登録者が体験ツアーに再度参加している状況にあることから、今後、事業の進め方を工夫する必要がある。
教 育 委 員 会	保健体育課	第64回香川丸亀国際ハーフマラソン大会	丸亀市会計規則等を準用しているので、予定価格を設定しなければならないものについて、予定価格調書を作成する必要がある。
			実行委員会（組織委員会）事務局の会計事務については、丸亀市会計規則に準じているが、今後、会則への「市会計規則に準じる」旨の明記や、これに基づく適正な会計事務の執行について、指導・助言を行っていく。

		<p>委託業務のうち再委託されているものについて、個人情報の取扱いが明確になっていないもの又は書面による再委託の承諾が行えていないものがあったので、改善する必要がある。</p>	<p>今後、個人情報の適正な取扱いについて、実行委員会（組織委員会）事務局に指導・助言を行っていく。</p>
		<p>参加団体、招待選手へのお土産を購入しているが、配付先一覧を作成していないものがあったので、今後、作成しておく必要がある。</p>	<p>平成22年度から作成している。</p>